

# ENJOY EC COOKING

delicious 隨時掲載

もうすぐバレンタインデー。本命の彼へ、義理チョコ、友チョコ、家族へのプレゼント……。今年は手作りチョコで想いを届けませんか。



## ♪ 手作りチョコケーキ ブラウニー

★材料(20×20cm角型 1台分)

チョコレート	130g	薄力粉	80g
無塩バター	90g	(A)ベーキングパウダー	小さじ1杯
卵	2個	ココア	15g
砂糖	60g	くるみ	80~100g

★作り方

- ① ボールにぎざんだチョコレートとバターを入れ、60℃の湯せんで溶かし混ぜる。
- ② 別のボールに砂糖と卵を入れ、泡立て器ですり混ぜ、①に加えて混ぜる。
- ③ ふるった(A)を2~3回に分けて加え、ゴムベラでさっくり混ぜ、粗みじん切にしたクルミを加える。
- ④ 型に流し入れ、表面を平らにならし、180℃のオーブンで20~25分焼成する。(ガスオープンの場合は、170℃で20分)
- ⑤ 冷めたら、好みの型に切り分け、粉砂糖をふってもよい。

<下準備>

くるみは、160℃で7分間ローストしておく。



### 新市街で東北応援物産フェア



▲青森県産のリンゴを購入する来場者

#### 熊信などが復興支援イベント



▲復興支援募金や祈念折り鶴コーナーなども設置 ▲サンロード新市街を使った「がんばろう東北! くまもと応援市場」のイベント風景

いよいよ2月2日まで

「がんばろう東北! くまもと応援市場」と銘打った東北応援物産フェアが、熊本市中央区のサンロード新市街で開かれている。開催は2月2日まで。

同イベントは、熊本信用金庫などが中心になって実施しているもので、経済産業省中小企業庁管轄の全国商工会連合会による地域振興を目的とした事業の一環。サンロード新市街全体を使い、福島、宮城、岩手など東北6県の各県ゾーンを設け、総菜、漬物、菓子、果物などを販売。東北PR、復興応援募金、応援メッセージ、復興祈念折り鶴などのコーナーも設置している。

売上は全て東北の発展・出品企業や生産者の売り上げになり、出展企業の商品は楽天とaリショップングモール上でも通販販売している。

寒波や季節風の影響で時化が続く、沖磯へ出れない日が続く牛深の海。やっと波がおさまる瀬渡しし可能な知らせが届いた1月中旬、寒グロ(メジナ)狙いで今年初の磯釣りに出掛けた。

牛深・後浜岸壁を基地とする瀬渡し船に乗り、桑島の通称「ウ瀬」に上礁。釣り座を瀬の突端に決め、足下に十分撒き餌を打ち、釣りを開始した。

数投目。潮に乗って流れるウキがゆっくりと入った。ガツッ。強い締め込み。竿のためながら、多少強引に巻き上げる。しかし、ハリスが根に擦れ痛恨のバラシ。1時間後、今度は左側のシズミ瀬側から流れる緩やかな潮に撒き餌を打ち、仕掛けを振り込んだ。ラインを張り気味に流しているとウキがスゥーと入った。アタリだ。十分食い込ませ竿を立てると、魚はスピードを増し根に潜ろうとする。何とか根をかわし浮かせた魚



▲牛深沖にある桑島の通称「ウ瀬」

### 牛深沖で寒グロ好調

は本命の寒グロ。慎重にタモ入れし、今年初の寒グロをゲットした。42cm、1.1kg。30分後、同じように仕掛けを流し、40cmと31cmの寒グロを追加。しかし、後が続かず、しばらく釣り場を休めることにした。

午前10時30分、釣り再開。全誘導仕掛けで攻めるとラインを弾くアタリ。アワセを入ると物凄いパワーで逃げようとする。

この日最大の44cmを筆頭に、立て続けに5枚をゲットした。それにしても寒グロはよく引く。その後、バリやヘダイなども釣れ、腕はパンパン。アツという間に納竿時間の午後5時となった。



▲今年の初釣り釣れた寒グロ

まだまだ腕の未熟さを痛感した釣りだったが、やっぱり牛深の海は違う。心をワクワクさせる期待感がある。船長の話ではこの日、アタリが集中したのはやはり夕潮だったようだ。多くの瀬で良型のクロが釣れていた。次回は2月上旬、夕潮攻めでリベンジしたいと考えている。(K)

# 熊本を知ろう!

新聞・テレビでは知れない情報満載



熊本唯一の月刊経済誌 **くまもと経済**

定期購読受付中

年間(12回)購読料 19,000円  
1冊 1,840円 県内書店・コンビニで販売